

【研究課題】

行政解剖例における死後 CT 画像の肺病変解析

研究期間：2016年2月1日～2020年3月31日

浴槽内突然死例の肺の評価、特に溺水の有無については左右肺間の距離、胃体積、胃内容物の放射線濃度が溺水有無の鑑別に有用であることが示唆された。アルコール性栄養代謝失調例の CT 解析では虚血性心疾患例に比し顕著な肺水腫や大血管のうっ血程度が少なく、死亡前のケトアシドーシス、脱水症を反映しているものと考えられた。肺動脈血栓塞栓症例の解析では肺動脈径の開大、右室の拡張の所見が対照群に比し多く認められた。